

Wing

ウイング

あなたとJAを結ぶ広報誌

12月

2020 No.296

特集

組合員一人ひとりの声に耳を傾け
JA自己改革を実践していきます！
〜組合員との対話活動〜

JAふくおか八女

<http://www.jafyame.or.jp/>



さまざまなリスクに常に対応しながら儲ける

確かな経営力を養う農業経営アカデミー開講！

J Aや八女普及指導センター、行政、関係機関で構成する八女地域農業振興推進協議会は、10月9日、確かな経営力のある農業経営者を育成しようと、八女地域農業経営アカデミーを開講しました。

八女地域農業経営アカデミー

八女地域農業経営アカデミーでは、現状分析に基づいたビジネスプラン(経営戦略)の策定やコンサルタントを招き、課題や目標に応じたオーダーメイドセミナーなど全4回の講義を予定。JA管内で親から農業経営を継承する生産者や今後の経営拡大を目指す生産者ら11人が受講しました。10年前との比較で、管内の主要な農産物全てで生産者数、作付け面積が減少し産地の縮小が続いており、同協議会は、アカデミーを通して、農業経営を拡大し大規模経営体を目指す生産者を育成することで、産地を維持・拡大していきたい考えです。



安定経営・規模拡大を目指し、講義を受ける生産者ら

第1回目は、内部講師による講義を通して「農業経営プランの策定と実践」について学びました。同協議会会長の鶴木高春JA組合長は「農業を取り巻く状況は毎年、目まぐるしく変化している。今年には特に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で多くの産業が大打撃を受けた。アカデミー受講を通して、さまざまなリスクに常に対応しながら安定経営できる確かな経営力を養ってほしい」と話していました。

農業経営コンサルタントによる講演

10月15日の全体研修会では、アグリビジネスパートナー高津佐和宏代表を講師に招き、「儲かる農家は、こそり知っている 農家の利益の作り方」の演題で講演し、アカデミー受講生や希望者の約40人の生産者らが儲かる農業経営について学びました。研修では、「現在の自身の農業経営状態を把握し、理想の状態を目標に何を必要があるのか」「農家に必要ならリスクへの備え」「農家が儲かるコツ」などについて、グループワークを交



立派な農業経営者になって八女地域の農業を引っ張って行ってください！

グループワークで意見交換する生産者ら



講演する高津佐代表

え参加者同士で意見交換しながら学びました。研修を受けた生産者は「研修で学んだ農家の売上の作り方のコツを実践し、しっかりとステップを踏んで経営規模拡大を目指していきたい」と話していました。



～カンガルーバッグいっぱい
夢と希望とキウイフルーツを詰めて～
田中 なつきさん(41) キウイフルーツ生産者
文資さん(40) (黒木町大淵)

※カンガルーバッグとは……体の前にぶら下げ、収穫したキウイを詰めるバッグのこと。写真で文資さんが使用しているバッグは、本場NZで文資さんが28,000円で購入したものだそうです(日本では非売品)！

天候とにらめっこ

田中文資さん、なつきさん夫妻は黒木町で約80aにキウイフルーツ「ハイワード」を栽培しています。就農8年目の2人が高品質なキウイ栽培のために一番気を付けていることは、施肥など管理作業のタイミング。天気と気温、木の状態を観察しながらベストな時期を見計らいます。文資さんにとって農業の魅力は「頑張った分だけ返ってくる」ところ。だそうで「天候とにらめっこしたり、ありきたりじゃないのが良い。きつい状況の時でもきちんとできる人が本物」と自信を見せます。

八女ブランドに乗っかれ！

元JA職員の文資さんは、立花地区の渉外担当を長く経験していたことなどもあり、キウイでの就農を決意。なつきさんは「一度決めたら曲げない頑固な性格なので(笑)」と、文資さんを支えようと決めたそうです。「同級生に農業者が多かったことや、青年部にいったことも良かった」と地元仲間たちも文資さんに協力。JA営農指導員や生産者に指導を仰ぎながら栽培技術を身に付けていきました。「ふくおか八女のブランドは、安定供給が可能なので、市場の信頼が得られている。今後も生産者が生産量を維持していけば単価も安定する」と、後に続く若い人たちの就農を後押しします。

八女とNZのキウイ事情

文資さんら若手のキウイ生産者は、今年2月、福岡県農協青年部協議会が主催する「海外担い手セミナー」で、キウイ生産が盛んなニュージーランドを視察研修しました。気候を始め、栽培面積、雇用形態など八女とニュ

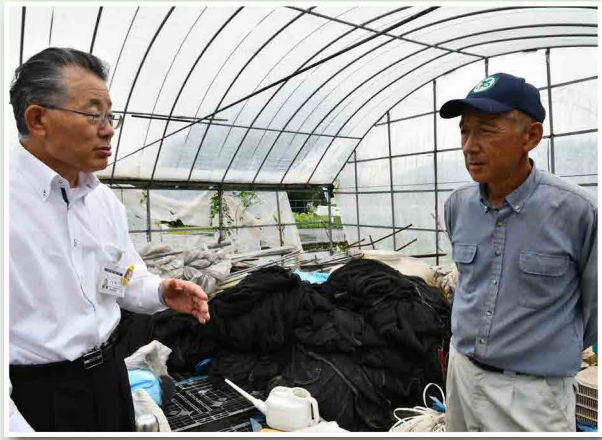
ジーランドではずいぶん違ったそうですが、「栽培技術などがすぐ考えられていて勉強になった」と話します。「キウイは、北半球の日本と南半球のニュージーランドで年間通してずっと店頭にあるので、スーパーとしても売りがやすい。果実としては珍しいと思う」と価格が安定しているキウイの魅力について話します。

キウイは女性のお肌の味方

文資さんとなつきさんには3人の娘さんがいて、みんなキウイ好き。作業もよく手伝ってくれるそうで、「特に中学3年生の長女は、お小遣い目的でしつかり頑張る」と文資さんは笑います。今後は栽培面積を増やしつつ、木を少しずつ改植して「オールバック」という仕立てにすることで、管理作業にかかる労力を減らしていきたいと話しています。八女産のキウイの魅力について「他産地と比べて糖度が高いのは間違いなし。一度食べたら、キウイのイメージが変わると思います！」とPR。また、キウイは栄養価も高く、美肌効果や整腸作用もあり、妊娠中の女性にも良いそうです。「キウイは果物としての歴史が浅い。まだ改善の余地はいくらでもあると思う」と、キウイに秘められた可能性を引き出そうと、家族の挑戦が今後も続きます。

「ハイワード」を収穫する田中さん夫妻





組合員一人ひとりの声に耳を傾けJA自己改革を実践していきます!

～組合員との対話活動～

JAふくおか八女では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に組合員や地域の皆さまに必要なとされるJAを目指して自己改革に取り組んでおり、平成30年11月に実施した「自己改革に関する組合員アンケート」では88%以上の満足をいただいております。

今回、9月14日から29日までの9日間、初の試みとして鶴木高春組合長と小林幸一専務が2班に分かれて各生産部会から認定農業者や農事組合法人の代表者ら36人を訪問し、これまでの自己改革の取り組みについての評価や生産現場で抱える問題点等について意見を交わし、生産現場が求める組合員の要望などを聞きました。

「対話活動」でいただいたご意見・ご要望

多くのご意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。一部抜粋してご紹介させていただきます。

JAには農産物の販売に尽力してほしい。生産者はいいものを作ることに専念できる。それが共販のメリットだと思う。その結果、販売手数料が上がるのは仕方ないと思う。

組合員からの要望には十分に対応してきたと思う。250億円の販売高のうち70億円は直販契約栽培である。JAふくおか八女は先進的に自己改革に取り組んでおり、他JAの手本となっていると思う。

JAふくおか八女が取り組んだ就農支援センター設立について

- ①農家が減少している中で就農支援センターの取り組みは良いと思う。
- ②外国人労働者だけではなく日本人労働者を増やし、呼び戻す行動をさらに行っていただきたい。
- ③就農支援センターの取り組みは良いが、就農支援センターでナスの栽培支援も行してほしい。

JAふくおか八女は、以前から営農型JAとして農業者の所得増大を図るため、東京営業所を開設するなど、自己改革に取り組んでいると思う。

JA職員は農家と接触する機会を増やした方がいい。現地で指導員と会うことで信頼関係が深くなる。JA職員と顔を合わせる機会が増えることで「自分たちのJA」だと実感できる。

農業生産基盤強化支援事業は組合員にとってはありがたいが、認定農業者のメリットがないため、頑張っている認定農業者に対してJAの手厚い独自支援をお願いしたい。

需要が落ちている作物を作っている農家へ複合経営化を進めるため、転作への奨励金があれば、転作が進むのではないか。

農産物販売における組織力、ブランド力の強化を図ってほしい。

JA職員一人ひとりの専門的知識を上げてほしい。



貴重なご意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。対話活動を通じていただいたご意見・ご要望についてはJA内部で集約・共有し、適切な対応やフィードバックを徹底し、継続した自己改革への取り組み実践と生産者との関係強化に繋げてまいります。



JAふくおか八女 自己改革の取り組み

1. 農業生産拡大へのさらなる挑戦 ～総合的な支援体制の構築～

JAふくおか八女独自の支援策

JAふくおか八女では、新規栽培や規模拡大される組合員を対象に支援金を交付する『農業生産基盤強化支援事業』に取り組んでいます。平成29年4月から令和4年3月までの5年間、支援額は年間2,000万円、総額1億円を計画しています。また、令和元年度の台風・大雨被害時には「令和元年災害復旧・復興支援」として新たに3,000万円の支援枠を拡充し、被災組合員の早期復旧・復興支援を実施しています。さらに、今後も新たな拡充支援事業を令和3年度より実施します。(総額2億円を予定)



同事業を活用し、加温機を購入した組合員



新規就農者の育成

JAふくおか八女では、農業の優れた担い手を育成するため、JA就農支援センターを平成27年9月に開所し、JA管内で新規就農を目指す希望者を対象に農業実習や座学など1年間の栽培研修を毎年実施しています。現在までに第1期生から第5期生まで総勢24人が管内で就農しています。

◀現在、研修中の第6期生の5人

2. 市場との連携強化 ～農家所得の向上を目指して～

国内最大手の東京青果等の重点市場との連携強化

各品目の出荷開始前に東京青果等の重点市場担当者および仲卸業者と連携を図り、有利販売に努めています。また、地元の福岡大同青果との連携も強化しており、中山間地における振興作物等について産地と市場が意見を共有する仕組みを構築しています。



3. より良い品をより安く ～安定的に組合員のみなさまへ提供～

生産コスト削減への取り組み

予約注文取りまとめによる仕入れ価格の抑制や農業の重点品目拡大による特別価格の設定、仕入先の見直しによる燃料価格の低減など、JAふくおか八女独自の購買奨励制度を設けるとともに、廃ビニール等の処理費用の助成を行うなど、地域農業の生産活動と経営安定を支援しています。

4. 直販事業の拡大 ～安定した売り先を確保し有利販売強化へ～

直販事業の拡大

JAふくおか八女では、量販店や生協などに直接販売することで、中間流通業者に頼らない販売方法に取り組んでいます。取引先との情報共有により、多様化する販売環境や消費者ニーズに対応しています。

5. 八女ブランド農産物のPR強化 ～農産物を全国へPR～

情報発信・PRの取り組み

広報誌「Wing」やホームページ、Instagramなどのさまざまなメディアを活用し、八女ブランド農産物の情報発信、PR強化に努めています。



かんきつ部会 温州ミカン「北原早生」出荷順調

JAかんきつ部会で、10月12日から始まった福岡県推奨品種、温州みかん「北原早生」の出荷が順調です。令和2年産は、7月が豪雨長雨であったものの以降は天候にも恵まれ、シートマルチ栽培による土壌水分の調整と適期収穫により高精度で減酸も良く、食味良好に仕上がっています。

同部会は、「消費ニーズをリードできる産地」「日本一長くミカンを提供できる産地」を目指し、透湿性シートマルチ栽培や、標高60~300mの標高差を生かした品種導入を進め半年以上の長期出荷を行っています。



集荷場へ運び込まれる「北原早生」

とまと部会 冬春トマト「桃太郎」出荷順調



箱詰めされる冬春トマト「桃太郎」

JAとまと部会で、令和2年産冬春トマト「桃太郎」の出荷が順調です。同部会では、「桃太郎ホープ」を主に、「桃太郎ピース」「桃太郎はるか」を栽培しています。いずれも大玉で、しっかりした甘みと適度な酸味のバランスが魅力です。今年産は、生育期の天候に恵まれ、着果・糖度も昨年以上の出来となっています。

ゆず研究会 冬の風物詩！黄ユズ出荷始まる

JAゆず研究会で、冬の風物詩黄ユズの出荷が始まりました。JAのゆず研究会は、黒木・矢部・辺春の3地区にあり、中山間地特有の昼夜の寒暖差を生かして作られた強い風味と酸味、濃い色艶が魅力です。冬至需要の12月下旬に出荷最盛期を迎え、料亭や家庭で鍋用に使われる他、小玉のものは、ゆず湯にも入れられます。



出荷規格を確認する矢部村の生産者

筑後市 多収米「実りつくし」作付け拡大で農業者の所得増大へ

JA管内の筑後市では、福岡県が育成した中食・外食向けの多収品種「実りつくし」の作付け拡大が進んでいます。管内では、令和元年から同品種の栽培を本格的に開始し、令和2年産は約80haまで作付面積を増やし、農業者の所得増大に取り組めます。「実りつくし」は、福岡県農林業総合試験場が開発した米で、夏の暑さに強く、収量が高いことが特徴。主に県内の「ロイヤルホスト」などの飲食店で使用されています。

今年産は、7月の豪雨・長雨、9月の台風により生育が心配されましたが、県の事業を活用し、同品種に適した施肥、中干しなどの栽培管理を徹底したことで、収量、品質ともに作付けを始めて以降、最高の仕上がりとされています。



作付け拡大が進む「実りつくし」

地区センター アグリセンター JA広川地区センター・アグリセンター広川がリニューアルオープン！



リニューアルオープンした新施設



11月4~7日には、オープニングセール、6・7日には農機展示会が開かれ、多くの来場者でにぎわいました！

JA広川地区センター・アグリセンター広川が、11月4日にリニューアルオープンしました！施設内には地元で生産した農産物の直売所「どろや」もオープン。組合員や利用者の多様化・複雑化するニーズに応え、地域農業の拠点となるJA施設運営を目指します。

10月29日に開いた竣工式では、JA役職員や地区理事、施工関係者らが出席し、新施設の発展を祈願しました。鶴木高春JA組合長は「地域住民の皆さんと協力しながら、広川町の核となる施設を目指していきたい」と話しました。

いちご部会 イチゴ「博多あまおう」初出荷！

福岡県内一のイチゴ生産量を誇るJAいちご部会で、11月8日から、令和2年産イチゴ「博多あまおう」の出荷がよいよ始まりました。「あかい」「まるい」「おおきい」「うまい」の4拍子そろったおいしさの「あまおう」。今年も高品質に仕上がっています。出荷量4,333t、販売金額は昨年を超える67億円を目指します。

同部会は、今年産を455人が作付け。年内最大の需要期であるクリスマスや年末年始に高品質なイチゴを安定供給しようと作型構成の見直しに取り組むほか、生育と天候に応じた栽培管理を徹底。シーズンを通じた品質と出荷の安定に努めることで、イチゴトップブランドの維持拡大に取り組んでいます。



「博多あまおう」の出来ばえを確認する生産者ら

JAと菜果野アグリ 農作業委託で労働力を支援

JAは、自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に向けた取り組みとして、農作業受託企業「株菜果野アグリ」と連携した農業労働力支援に力を入れています。生産者の高齢化や担い手の減少などで労働力不足に悩む生産者から依頼があった場合、同社へ作業委託を要請します。委託の範囲は、青果物の生産出荷に係る作業全般とし、人手を必要とするビニール張りや収穫支援、パック詰めなどの調整・選果支援など多岐にわたります。

10月23日、立花町で新規就農したイチゴ生産者の豊福一郎さんから依頼を受けたJAが同社へ作業委託。約10人の作業員らとともにハウスのビニール展張作業を行いました。



ハウスにビニールを張る(株)菜果野アグリ作業員ら

茶業生産者 松延利博さんが黄綬褒章を受章
小松保夫さんが茶業功績者表彰を受賞

11月9日、令和2年秋の褒章で「黄綬褒章」を受章した松延利博さんと、公益社団法人日本茶業中央会主催の令和2年度茶業功績者表彰を受けた小松保夫さんがJAを訪れ、鶴木高春JA組合長に報告しました。松延さんは「八女伝統本玉露」の、「国の地理的表示保護制度(GI)」の登録に尽力するなど、「福岡の八女茶」ブランドの強化や茶業振興に大きく貢献されました。小松さんはJA茶業部会などで役職として、組織の強化、茶の栽培・製造技術向上と普及に大きく貢献されました。



鶴木組合長(写真⑥)に報告する松延さん(写真⑤)と小松さん

農事組合法人「いまでら」 ホークスファーム選手寮へ新米贈呈

筑後市の農事組合法人「いまでら」は、HAWKSベースボールパーク筑後で、10月27日、地元生産者が作った米を食べて試合で活躍してもらおうと、HAWKSファーム選手寮「若鷹寮」へ新米を贈呈しました。同法人を代表して岩村瑞さんが同スタジアム周辺の田んぼで作ったおいしい新米「夢つくし」30袋150kgを金岡信男寮長へ贈りました。

金岡寮長は「今の若い子は好き嫌いが多く、米を嫌いな子はいない。おいしいお米をいっぱい食べて身体を大きくして1日でも早く1軍での活躍に期待したい」と話していました。同法人の中村勇次理事は「若鷹の皆さんもこのお米をしっかり食べて将来の主力選手を目指して頑張ってもらいたい」と激励しました。



「いまでら」(中村さん⑥、岩村さん⑤)から新米「夢つくし」贈呈

経済部 サービス向上とマナーアップ図り
SSコンテスト開く

JAは11月8日、八女市のとびかた給油所で「第8回SSドライブウェイコンテスト」を開きました。JAサービスステーション(以下SS)のさらなるサービス向上と職員のマナーアップを図ろうと、各SSから5人の職員が、日頃の接客・サービス技術を競いました。競技時間8分以内でロールプレイング形式で行い、審査の結果、最優秀賞に光友SSの堤悠己さん、優秀賞に八女SSの柴田雅何さんが選ばれました。



丁寧な接客サービスで最優秀賞に輝いた堤さん

広報eye

花き生産部会 高校生花いけバトルに
花材を提供

皆さんは「全国高校生花いけバトル」という大会があるのをご存じですか？高校生が2人で1チームとなり、5分間という短い時間の中、即興で花を生け、その出来ばえを競うものです。「花の甲子園」とも呼ばれていて、全国で予選大会が開かれています。「アクロス福岡」で11月4日に開かれた福岡大会には、JA花き生産部会が、輪ギク・ガーベラ・オンシジュームなど9種類の花材を提供しました。出場された皆さん、八女産の花をたくさん使ってくれてありがとう！皆さんがステージを駆けながら花材を選ぶ姿に、感謝感動でした！！



八女産の花材を使って花を生ける参加者

洋ラン部会 国内生産量日本一！
「ハニードロップ」出荷本格化

JA洋ラン部会で、オンシジューム「ハニードロップ」の出荷が本格化しています。輸入物の洋ランが国内の流通のほとんどを占める中、JA管内は国産では日本一の生産量を誇ります。「ハニードロップ」は、黄色一色で柄がない花びらが優雅な印象を残し、葬儀需要からブライダル、カジュアルフラワーまで幅広く使用されています。また日持ちも2週間程度と良いです。

八女市の西村次郎部会長の園地でも、一面に咲き誇った同品種の収穫作業に追われています。西村部会長は「輸入段階で傷みやすい外国産の花と比べると、国内産は花付きや花持ちが良く、新鮮さが魅力」と話しています。



「ハニードロップ」を収穫する西村部会長

黒木町の後藤酒造場
商工会とJA青年部が
共同企画の芋焼酎が人気！



まるやかな味で
口当たりが良く
女性からも人気
です！

八女産サツマイモを100%使用した焼酎「素素人」

JA青年部黒木地区と、八女市商工会青年部が共同で企画した芋焼酎「素素人(そすと)」が、地元産焼酎として人気です。原料のサツマイモは全て八女産を使用。今年から八女市のふるさと納税の返礼品としても登録されています。

焼酎を製造する黒木町の「後藤酒造場」の後藤和夫さんは、商工会青年部員だった当時、交流があり、サツマイモを栽培していたJA青年部員らに協力を依頼し実現しました。八女市の観光物産館「ときめき」の他、黒木町の「グリーンピア八女」内でも販売されています。

クジャクソウ部 枝いっぱい咲く花
クジャクソウ出荷本格化

JA花き部会クジャクソウ部で、9月上旬から始まった令和2年産クジャクソウの出荷が本格化しています。茎がクジャクの羽根のように枝分かれして多数の美しい花を咲かせます。

立花町の田中洋幸さんの園地でも、収穫作業に追われています。田中さんによると、今年産は台風など生育が心配されましたが、害虫の被害も少なく、品質は例年以上の出来だそうです。



田中さんが持ち込んだクジャクソウ

あんしん広場 あんしん広場今年度の活動自粛へ

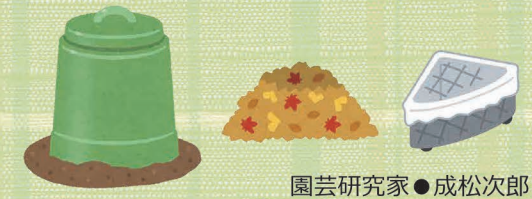
あんしん広場運営委員会は10月29日に全体会議を開き、前年度の活動報告・決算報告と、今年度の活動計画



今年度の活動自粛を決めた運営委員会

について話し合いました。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、感染拡大防止のため今年度の活動を自粛することに決めました。利用者には、周知と今後の活動に対するPRも込めて、メッセージと粗品を年内に配布する予定です。

落ち葉堆肥と生ごみ堆肥



園芸研究家 ● 成松次郎

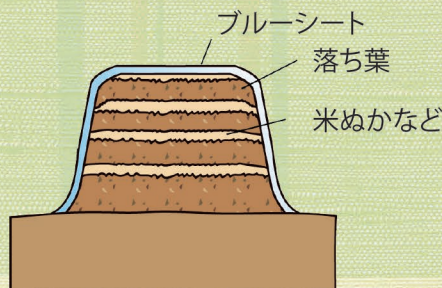
落ち葉堆肥とは

広葉樹の中でも、ケヤキ、コナラ、クヌギなどが堆肥材料に適しています。落ち葉堆肥とは、落ち葉に米ぬか、油かす、骨粉などの有機質肥料を加えて発酵させた物で、肥料分を含んだ堆肥になります。

落ち葉堆肥の作り方

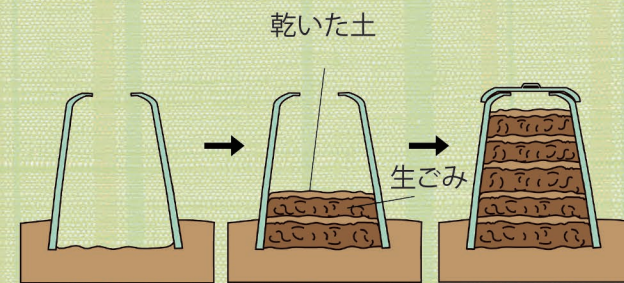
- 1 壁を利用したり、ベニヤ板でコの字形などの囲いで堆積場を作ってもよい。
- 2 落ち葉を20cm程度の厚さに積む。米ぬかや油かすなど(落ち葉の重さの1~2%程度)をサンドイッチ状に積み重ね、水をたっぷりまいて踏み固める。
- 3 これを繰り返して1mくらいに積み上げる。
- 4 1か月に1回程度切り返し、落ち葉がポロポロに崩れてきたら(1年程度)完成です(図1)。

図1 落ち葉堆肥の作り方



- 2 水を切った生ごみを投入し、同量の乾いた土や落ち葉を重ねて入れる。容器が満杯になるまで繰り返す。悪臭や虫の発生を抑え、ごみの分解を早めるために、米ぬかをまぶしておくが良い。
- 3 満杯になった後、1か月以上放置しておく。一般家庭では、200ℓ程度の容器を2個使い、1個目が満杯になったら2個目にごみの投入を始めれば、ほぼ年間を通して生ごみの処理と堆肥作りができる(図2)。
なお、生ごみ堆肥は窒素を5%程度含み、肥料効果が高いため、生ごみ堆肥だけで栽培するとき、1㎡当たり3~4kgにします。

図2 生ごみ堆肥の作り方



生ごみ堆肥とは

有機物である生ごみを微生物の働きで堆肥としてリサイクルすることができれば、ごみの減量に役立つだけでなく、地力を高めることもできます。
生ごみの90%以上は水分で、残りの大部分が有機物です。乾燥させて水分を飛ばすだけで減量し、元の重さの5分の1以下になりますが、これは堆肥ではありません。生ごみに米ぬかや油かすなどを加えて発酵させた物が生ごみ堆肥です。

生ごみ堆肥の作り方

- 1 釣り鐘形のプラスチック容器(コンポスターなどの名称で販売)やポリバケツ(ふた付き)の底を切り取った容器を、土中20cm程度の深さまで埋める。

営農指導員のワンポイントアドバイス
ココがポイント!

教えて! ヒナちゃん!



JA園芸指導課
大石雛宮 営農指導員

未熟な堆肥は、アンモニア臭や悪臭がするものがありますので、そのような堆肥は更に熟成させてから使しましょう。
堆肥を購入されたい方は、最寄りのJAアグリセンターでお買い求めください。

農作業を安全に行うために!

農作業前にJA農機センターで点検を行いましょう!



安全装備は? Check!
安全フレーム、シートベルト、ヘルメット、低速運転マーク、安全カバー等は、**もしもの**時の事故を防いでくれます。万全の状態で作業に臨みましょう。

道の状態は? Check!
狭い道や坂道、路肩が崩れやすい道では**転倒・転落**のリスクが高まります。「悪路・タイヤの取られる場所がないか」「道幅は十分か」を確認し慎重に走行・作業をしましょう。



心の準備は? Check!
「これくらいなら大丈夫」との**油断**が取り返しのつかない事故を招きます。常に安全な操作・作業を心がけましょう。

農業機械を安心してお使いいただくために、ぜひ点検を行ってください。

農業機械のことなら、JA農機センターにお任せください。

農家の皆様との**コミュニケーション**や**情報提供**の場としてもご利用いただいております。お近くのJA農機センターへ、どうぞお気軽にお越しください。

おかしいと思ったら…農作業の安全のため、**早めの点検・整備**が必要です。

中型クラス(33馬力)トラクターのご案内

JA農機センターおすすめ! 生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援します!
農家の声に応えた新しいトラクターができました!



JAが全国1万人以上の農家の『安くて』『必要な機能があって』『いろんな品目に使える』トラクターが欲しい』という声をメーカーに届け、それらの要望を詰め込んだ中型クラス(33馬力)の新型トラクターが完成しました!

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化を図り、生産者へ価格メリットを還元します。

※購入を検討されている方、もっと詳しく内容を知りたい方は、各農機センターまでお尋ねください。

- JAグループ / 全農** 筑後南部広域農機センター 八女市亀甲55-1(JA全農ふくれん八女総合物流センター内)
- 八女拠点 TEL: 0943-24-2125
 - 星野拠点 TEL: 0943-52-3105
 - 山川拠点 TEL: 0944-67-0665
 - 筑後拠点 TEL: 0942-53-0497
 - 上陽拠点 TEL: 0943-54-2080
 - 高田・大牟田拠点 TEL: 0944-22-6354
 - 立花拠点 TEL: 0943-37-0247
 - 黒木拠点 TEL: 0943-42-3633
 - 福岡大城拠点 TEL: 0944-32-1439
 - 広川拠点 TEL: 0943-32-1773
 - 瀬高拠点 TEL: 0944-62-3205
 - 柳川拠点 TEL: 0944-74-2110



JAFY TOWN

笑顔みいつけた!

わが家の

アイドル

原田 航輔くん (0歳)



ご飯が大好き元気
いっぱいのごうちゃん!
大好きなアンパンマンのよう
に優しく強い男の子に育ってね♡

黒木町本分の章典・渚さんの長男

平 くらちゃん (1歳)



ららちゃん♡わが家の可愛いアイドル♡
もうすぐ2歳になります!
おめでとう!!だいすき♡♡

筑後市西牟田の隼人・みなみさんの三女

鶴木 萌衣ちゃん・大雅くん・結愛ちゃん (9歳) (0歳) (6歳)



2人のお姉ちゃんたち
とっても大好きな大雅くん。
これからは、ごはんをたくさん
食べて大きくなあれ★

立花町北山の倫紀・美樹さんの長女・長男・二女

江崎 詞音ちゃん (0歳)



お歌が大好きな詞音ちゃん♡
最近は食べることも大好き
になってくれて、これからの成長が
ますます楽しみです♪

広川町新代の海斗・衣代さんの長女

加川 奨真くん・伊織ちゃん (0歳) (3歳)



歌とダンスが大好きな伊織ちゃん♡
食欲旺盛な奨真くん♡
2人とも元気にすくすくと大きくなあれ!!!

八女市酒井田の智史・理江さんの長男・長女

西田 悠里子ちゃん・光騎くん (3歳) (0歳)



弟が大好きな悠里子ちゃん。
お姉ちゃんが大好きな光騎くん。
いつまでもなかよし姉弟でいてね♡♡♡

八女市星野村の健一郎・弥那さんの長女・長男



矢部村で茶・野菜・ユズなどを栽培する宮崎さん夫妻。
長年、林業を営んだ哲郎さんは、若い頃、太さ7メートルほどあるケヤキ推定価格1600万円を伐採したこともあるんだとか。何よりきれいに切ることができないと価値が下がってしまうので、状況を見て切り方を変えていくのが難しかったと振り返ります。順子さんは、地元物産交流施設「柚のさと」で立ち上げ時から携わり、1年半前までレストランのホールスタッフとして働いていました。「本場に周りの人たちに支えられた」と感謝しています。
2人は「奇跡的に今まで大きなケガもなかった。これからはのんびり暮らそうね」と笑っています。



矢部村北矢部 宮崎 哲郎さん(86) 順子さん(75) 夫妻

40年以上米とユズを作り続けている元気な田中さん夫妻。
博敏さんは大のカラオケ好きで、昔黒木町で開かれたNHKのど自慢にも出場し、鐘を鳴らした経験があるそうです。「買ったカセットテープの総額はかなりのものがある」と笑います。早寝早起きの幸恵さんは、3人の孫たちの成長が何よりの楽しみだそうで、「大人になっても孫たちだけで家に遊びに来てくれるのがうれしい」と目を細めます。
今後は、博敏さんは「カラオケ全国大会に出場したい」幸恵さんは「北海道に行きたい」と夢に向かって今日も元気で。



筑後市高江 田中 博敏さん(78) 幸恵さん(75) 夫妻

夢に向かって!



長峰小学校2年生 (八女市宅間田の英義さんの長男)

ぼくのゆめ
長峰小学校 二年生 池田 万記
「万記は、ニオのころにボールをけ、てあそんでいたんだ。てパパか言、ていました。とくいなことは、ドッジボールとかけ、ことです。うんどう会もマラソンも一番にゴールしました。走るのもボールあそびも大好き。一年生でサッカークラブに行くようになりました。
ぼくは、いつもサッカークラブのれんしゅうのときにパパに二点いれとるよと言います。二点いれるときもあるし、五点いれたこともあります。つぎの日はひ点でした。くやしかったです。帰り道にパパに日本の一番になりました。ハハ言いました。
それから、サッカークラブのれんしゅうの時ドリブルやリフティングが上手になるようにがんばっています。
大人にな、てサッカーでテレビに出て強いチームにか、て日本一番になりたいです。」



※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

【八女市】パンコンを買いました。娘さんに相談して、タブレットにもなるパソコンです。今年はこのパソコンで年賀状を作ろうと思っています。メタボな身体をスリムにして、顔のシワを消して、加工修正できるか、また娘さんに相談してみようと思っています。

【八女市】 N・Rさん(73)

今年もレインボーレタの季節がやってきました。毎年、親せきや孫などに贈っても喜ばれます。グリーンキウイ・ゴールドキウイより甘いので大好きです。メロンと同じくらい甘いです。

【八女市】 S・Jさん(63)

新型コロナウイルスの感染拡大で、なかなか外出や外泊ができなくなりしました。知人、友だちや子ども、孫でさえ、話したり、ともに食べたり活動したりできない日常が続く、イライラや気分落ち込みに悩まされ、苦しめられました。ようやく日本では、ウィズコロナと経済生活の両立のためにGOTOトラベル、GOTOイートなどのキャンペーンが行われていますが、まだ判断は許されません。いつ終息するのでしょうか？

【八女市】 Y・Mさん(71)

「よらん野」の入口にパンジー・ビオラの苗が鮮やかで足を止め眺めています。毎年植えています。冬中によく咲きます。「よらん野」の苗は、良く育ち、きれいな花を咲かせますね。今年もたくさん買って植えました。

【筑後市】 S・Eさん(80)

農業に挑戦する人たちすごいですね。応援したい気持ちになります。読者のページをじっくり読むのが楽しみです。

【上陽町】 K・Kさん(67)

娘たちが傘寿のお祝いをしてくれると計画していますが、私は照れくさいからやめようと言いました。食事会なら喜んで参加すると言いましたが、どうしても素直に喜べないのでしよう。

【八女市】 U・Yさん(80)

先日、サツマイモの収穫に行き、かわいい花を見つけました。話には聞いていたけど、初めてサツマイモの花を見て感動しました。

【筑後市】 H・Tさん(61)

先日、おこなす八女で、千住真理子さんのヴァイオリン公演を聴きました。サラサートのツイゴイネルワイゼンを圧巻でした。アンコールもアメージンググレイスとジューピターで、至福のときでした。

【八女市】 I・Tさん(82)

4人の孫たちも中学生と高校生。成長の早さに驚きます。孫の誕生日に、LINEで誕生日おめでとう！のメッセージとともに、生まれた日の写真を数枚送ると、とても喜んでくれます。

【矢部村】 G・Mさん(71)

めだか塾主催で、八幡小学校2年生15人に「さつまいも掘り体験学習」をしました。5月に定植した「安納芋・紅はるか・鳴門金時」の3種類をビニール袋いっぱい詰めて収穫することができました。今年の作柄は少し小ぶりでしたが、型の良い芋が掘れて、子どもたちは大喜びして家へ持って帰りました。

【八女市】 F・Tさん(70)

今年もコロナ禍で、気分が晴れない日々だったけど、初めて野菜作りを始めたので充実した1年になるよう、あとふた月家庭菜園を頑張ろうと思っています。

【黒木町】 T・Nさん(65)

捨て猫をわが家に引き取って3か月が過ぎました。外に出さないようにしましたけど、ひと月前に3匹子どもを産みました。今猫が4匹になりました。子猫はかわいい盛りです。

【八女市】 N・Tさん(49)

子猫ちゃんみんな元気！わが家の猫も3匹兄弟ですが、それぞれ個性があります。

「コロナウイルスの感染問題。マスク、手洗い、消毒、換気、密を避ける生活が定着。見えないウイルス、近くに潜んでいるのかも？気を緩めない生活を続けましょう。」

【上陽町】 A・Dさん(75)

私の友だちには脳の病気の後遺症で外出もままならない方がいます。が、そういう私も動脈瘤破裂で家族に心配をかけたことがあります。体の中に秘かに歩み寄る成人病！ストレスがたまりやすい近日、閉じこもらず外に出て日を浴びたり散歩をしましょう！

【八女市】 I・Mさん(70)

秋晴れの日が続き、毎週末、少し遠方の公園へ娘、愛犬とともに散歩がてら車で出かけています。コロナの影響で気分も暗くなりがちですが、外で太陽の光を浴び、心地よい風に吹かれると、気分もリフレッシュします！

【八女市】 S・Hさん(49)

新米の季節になりましたね。食欲の秋でもあるので、食べすぎて困ります(笑)。

【筑後市】 N・Fさん(73)

すっかり涼しくなり、朝・夕と昼間の温度差で体調管理が大変です。コロナやインフルに負けないようしっかり食べています。食欲の秋で体重増加が心配です。

【筑後市】 T・Yさん(69)

11月に入り、クリスマスケーキやおせちのチラシを見かける日が増えました。ステイホーム続きの日々を過ごしている私には、見るだけでワクワクします。今月のWingにも折り込んでありましたね！

【八女市】 N・Yさん(66)

今回の健康診断で、肝機能の数値が上がっていました。初めてのことで驚きました。さっそく受診し、再検査を受けました。結果は変わらず、少量のアルコールでも毎日続けると上がるとのこと。週2回くらい飲まないようにしなさいと言われました。今は全くとやめています。次回の検査では、基準値内におさまってくれるようにと思っています。

【八女市】 M・Kさん(68)

わが家は7人家族です。夕食のとき、3歳のひ孫が「ひーばあいつからお年寄りになったの？」。全員大笑いでした。楽しく食事ができています。

【八女市】 G・Rさん(76)

秋の七草「フジバカマ」の花が満開です。「アサギマダラ蝶」が飛んでくるのを楽しみにしていますが、なかなか現れません。

【筑後市】 T・Eさん(71)

観梅会で有名な谷川梅林では、梅の剪定が盛んで、チェンソーの音がこだまします。小学生も老体に鞭打って励んでいます。夕方には疲れます。年々ですね？

【立花町】 M・Nさん(85)

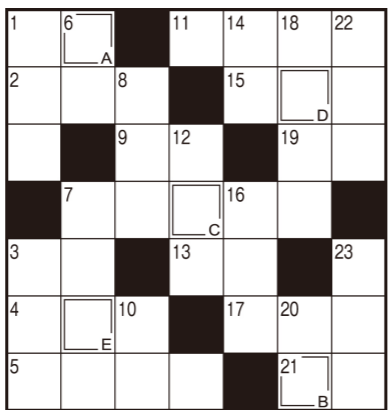
鬼滅ブームすごいですね。孫も大好きです。全集中で何事もがんばってほしいです(笑)。孫と映画を見に行きたいです。

【筑後市】 S・Eさん(70)

わが家の5歳の息子と2歳の娘も鬼滅にハマって、主題歌の「紅蓮華」を熱唱しています。そして、S・Eさんと同世代の義両親も全集中でアニメ鑑賞しています(笑)。

クロスワードパズル

●二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



頭の体操



11月号の答え！

ワイン グラス

1	ス	6	ー	11	ポ	15	テ	19	ト
2	ナ	イ	ン	ク	ワ	16	ツ	ラ	エ
3	シ	ン	グ	14	ス	17	バ	ル	
4	ワ	カ	ケ	18	カ	20	ネ		
5	セ	キ	セ	イ	イ	コ			

ヨコのカギ

- クリスマスツリーのでっぺん
- 冬に着る厚手の上着
- 魚偏に喜と書く魚
- 受験生はこの前に座っている
- がカサカサ。リップクリームを塗らなきゃ
- 夏がサマーなら冬は
- 1億は9●●●の数字です
- 松任谷由美の曲『●●●がサントクロース』
- 凝りやすい体の部位
- ダイコンを●●●しておでんに飾ります
- カタカタと布を縫う機械
- 外(がい)の反対語
- 冬至の日に浮かべますことが多そう
- ボクシング
- 素材の味が生きる●●●しょうゆ
- 時刻を知りたいときに見ます
- 伊勢●●●、車●●●。魚介類です

タテのカギ

- はたきやモップで取ります
- ムエタイを参考にして作られた
- アルファベットの3番目
- 素材の味が生きる●●●しょうゆ
- 時刻を知りたいときに見ます
- 伊勢●●●、車●●●。魚介類です
- 三十一文字(みそひともし)とも呼ばれます
- 大きな石のこと
- 茶室に敷かれている物
- 初心者を表すカタカナ言葉
- に交われば赤くなる
- 神社を示す地図記号はこの形
- カメラや双眼鏡にはめられています

クロスワードの応募方法

はがきに、答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・Wingに対するご意見や身近な話題、出来事、テーマ投稿などを書いて下記の住所へお送りください。

締め切り

令和2年12月7日(月)必着

当選者発表

「Wing」1月号

※応募に際し取得しました個人情報、当選者の掲載およびプレゼント発送に使用させていただきます。



11月号の当選者

- 庄山 英一さん
- 国武 やす子さん
- 井口 綾子さん
- 西木 輝子さん
- 志水 博子さん
- 久間 絹子さん
- 松永 信男さん
- 池田 美千子さん

応募先 〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで
E-mail : koho@jafyame.or.jp

←メールでも応募できます！



グラウンドゴルフ交流会



野菜品評会



お正月アレンジフラワー講習会

上陽地区通信

コロナに負けるな！ 「今、できることを考えよう」

皆さん！！お元気ですか…。
 今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためいろいろな活動ができず、会う機会が減っていますがいかがお過ごしでしょうか…。
 上陽地区女性部では、下記の行事を開催予定です。

- ★グラウンドゴルフ交流会
- ★野菜品評会
- ★お正月アレンジフラワー講習会

できないじゃなく、これならできることから……と少しずつ考えています。
 皆さんのご参加お待ちしております。

女性部

今月は【上陽地区】

女性の力で地域を元気に

今月の

推し本



いのうえ ともえ
井上 智恵さん



Qー 上陽地区ってどんなところ？

Aー 活発な人が多いです！何かあるとみんな率先してアイデアを出してくれるなど、積極的にまとまりがあります。

Qー 女性部活動で印象に残るエピソードは？

Aー 昨年、サザンクス筑後であった「家の光大会」で、アトラクションの司会進行を担当しました。大勢の前で話さなければならず緊張しましたが、良い経験になりました。また、役員研修では、他地区の部長さんたちと話が盛り上がり楽しかったです。

Qー 最近のマイブームは？

Aー 4人姉妹仲良く、月1回の食事や買い物を楽しんでいます(長女の姉とはカラオケにもよく行きます)。また、今年12月に開く野菜の品評会に出品するダイコンとハクサイを、現在育てています。

Qー あなたにとって女性部とは？

Aー 「未知との遭遇」かな笑。いろんな体験ができて楽しいなあと思っています。女性部に加入した人生と、そうでない人生とはずいぶん違うような気がします。部長を務めたことで、女性部の奥深さをより知ることができました。

女性部員募集のご案内

私たちJAふくおか八女女性部は「くらし(趣味・健康)に役立つ活動や「豊かで安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでいます。農家の方はもちろん、農家でない方も、誰でも年齢を問わず大歓迎です！「食と農」を大切に考える方★教養を高めたりスポーツを通じた健康づくりに興味のある方★一緒に活動しませんか？

【お問い合わせ】JAふくおか八女 総合企画課 ☎0943-23-5935

青年部

今月は【上陽地区】

ふくおか八女の農業を担う



上陽地区部長
井上 英基さん

今年には元気な若い部員が入り上陽青年部も盛り上がっています。みんな仲良く、お互いライバル視して高めあっています。これからも青年部みんなで地域を盛り上げて行きたいと思っています。



うんとこどっこいしょ！！！！



採ったど〜！！！！

check! 淹れ方教室 今年はどうもできないけど…



11月4日、上陽北浜学園3年生13人へ急須の配布を行いました。毎年お茶の淹れ方教室を行っていますが、今年は新型コロナウイルスの影響で開催が出来なかったため急須を配布しました。

私たち、JA青年部上陽地区の活動の核となっているのは、毎年、北浜学園小学部の児童と一緒に収穫体験です。今年は、アルコール消毒や検温など、新型コロナウイルス対策を万全に整えながら開きました。1・2年生合わせて31人の児童と力を合わせて、土深くに埋まったサツマイモを収穫。児童たちは「大きい！」「天ぷらにして食べたい！」と大喜びでした。収穫したイモは、児童が持ち帰ったほか、学校の給食としても提供される予定です。今後も、活動を通して、盟友の絆を深めるとともに、上陽町や地域農業を、若い力で盛り上げていきたいと思っています。

地元の子もたちと一緒に
学童農園でサツマイモ収穫！

農業青年って どんな人？



自分を動物に例えると…
ネロかな？

かくた ゆうさく
角田 優作さん(24)
(上陽町北川内)

Qー 農業について

Aー 八女茶を栽培しています。ほ場の管理は、自分が主となり行っています。今後、農業の職業としての魅力度が上がればいいなと思います。農業は体を動かすので、健康的で良いですよ！

Qー 趣味は？

Aー カフェ巡りです。将来自分も八女茶カフェを開きたいという夢もあり、いろんなカフェを巡るのが好きです。

Qー 好きな女性のタイプは？

Aー 着物を着て歩くのが好きなので、和服が似合う人が好きです。

Qー 青年部の魅力は？

Aー 青年部の魅力は、自分の農業へのモチベーションを上げられることです。周りの人が頑張っているのを見ると自分もやる気になりますし、みんなとお酒を飲んだり、情報交換したりと、フランクに話せるのも、良いところだと思っています。



■家庭訪問日 12月25日(金)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家庭訪問日が前後する、もしくは中止する場合があります

労働保険とはこのような制度です

労働保険とは、労働者災害補償保険(一般に「労災保険」と言います)と雇用保険とを総称した言葉です。

労働保険は、農林水産の事業の一部を除き、労働者を1人でも雇ってれば適用事業となり、事業主は成立手続きを行い、労働災害保険料を納付しなければなりません。(厚生労働省パンフレットより)

■労働保険加入の適用(農業)

- ①法人経営または常時5人以上の労働者を使用する事業
適用事業(強制加入)
- ②常時5人未満の労働者を使用する事業
暫定任意適用事業(任意加入)

■従業員の労災保険加入手続きをしていますか?

従業員が事故を起こすと、労働基準法に基づく補償(治療費負担、休業補償、遺族補償等)を経営者が行うこととなります。労災保険に加入している場合は、労災保険から給付が行われますが、未加入の場合、多額の出費が必要になります。

■問い合わせ JA本店 農業振興課 ☎0943(23)1378

JA S Sキャンペーンのお知らせ

JA-S S全店舗で **毎週木曜日** イベント開催中!

セルフS S(J A S S-PORT 広川・黒木)

レシートに **当たり** が出たら粗品をプレゼント!

フルS S(八女・岡山・とびかた・筑後・光友・上辺春・上広川・長尾・上陽)

ガソリン・軽油20ℓ以上給油のお客さまに粗品プレゼント!
皆さまのご来店を笑顔でお待ちしております。

ご葬儀事前相談会随時承り中

JA葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などを承る「ご葬儀事前相談会」を随時開催しています。また、JA定期積金「まごころ」をご契約された方は「まごころの会」の会員となり、葬祭センターを利用いただくと祭壇・司会・設営費が5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご用の際は、年中無休・24時間相談体制のJA葬祭センターにご連絡ください。

■問い合わせ

JA葬祭センター「まごころ会館 山内」
八女市山内373 ☎0120(24)4496
JA葬祭センター「まごころ会館 長浜」
筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496
公式ホームページ【<http://www.magokoro-ja.jp/>】

組合員資格の異動手続きのお願い

組合員の皆さまの住所・氏名等に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続きが必要となりますので、最寄りの支店にご相談の上、手続きをお願いいたします。なお、手続きの際には、運転免許証や保険証など本人が確認できる公的書類と印鑑をご持参ください。

※令和2年8月に定款の一部変更がありました。

第3章 組合員

(組合員資格)

第12条 ②次に掲げる者は、この組合の正組合員となることができる

- 旧 1 10アール以上の土地を耕作する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの
- 2 1年のうち90日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの

新 1 農業を営む個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの

2 1年のうち60日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの

人権週間をご存知ですか?

昭和23年12月10日に国際連合で世界人権宣言が採択されたのを機に、わが国では翌年から毎年12月10日を最終日とする1週間を人権週間と決めました。

人権はだれもが生まれながらにもっている権利です。私たち1人1人の生命や自由・平等を保障し、日常生活を支えている大切な権利です。

(人権週間)

令和2年12月4日(金)～12月10日(木)

税務・法律相談日

- 税 務 12月15日(火)
- 法 律 12月28日(月)
- 場 所 JA本店 13:30～
- 申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

介護福祉に関する「相談会・施設体験」承り中

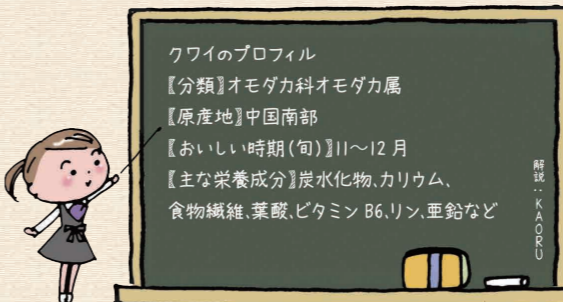
JAでは、介護全般の質問、認定手続きに関する質問や代行、サービス事業所紹介など介護に関する相談、また、デイサービスセンター「茶と花の里」・「茶と花の里2号館」での1日体験利用、施設見学なども随時承っています。ご用の際は、お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ

JAデイサービスセンター「茶と花の里」
八女市本村425-280 ☎0943(23)1161
・「ほたるの会」介護支援センター
・「茶と花の里」「茶と花の里2号館」

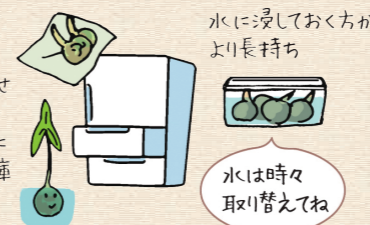


イラスト:小林裕美子



保存方法

水生植物なので乾燥させないこと
ラップや湿らせた新聞紙に包んでポリ袋に入れ冷蔵庫の野菜室へ



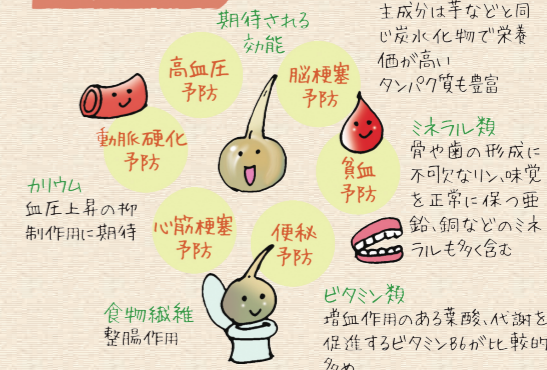
クワイ

～「芽が出る」縁起物～

見分け方



クワイのチカラ



レシピ1 レンコン餅、栗ときのこのあん掛け



レシピ2 若鶏とマイタケのカレーフリット



レシピ1 レンコン餅、栗ときのこのあん掛け

材料(2人分)	作り方
レンコン 300g	① 薄口しょうゆ 大さじ1と1/2 水溶性片栗粉 大さじ1
片栗粉 大さじ2	
栗(蒸したのもの) 6個	② レンコンを粗めにすりおろし、片栗粉と混ぜ合わせて耳たぶほどの硬さにしーろ大に丸め、180度のサラダ油できつね色になるまで揚げる。
シイタケ 2個	
マッシュルーム 2個	
ミツバ 適宜	③ 鍋にあん掛けの材料と食べやすい大きさにカットしたシイタケ、マッシュルームを入れ火にかけて、火が通ったら水溶性片栗粉を回し入れあんを作る。
おろしショウガ 小さじ1	
サラダ油 適宜	
かつおだし 3/4カップ	④ 器に①と栗を盛り付け、②を上から回し掛け、おろしショウガをのせ、ミツバを散らして出来上がり。
みりん 大さじ1と2/1	

レシピ2 若鶏とマイタケのカレーフリット

材料(2人分)	作り方
鶏もも肉 1/2枚	① 鶏もも肉は細く切り、ボールに入れ混ぜた漬け地(A)に10分漬ける。マイタケは一口大にばらしておく。
マイタケ 50g	
サラダ油・塩 適宜	② フリット衣の材料(B)を混ぜ合わせ、①を入れて衣をまぶし、180度の油できつね色に揚げ軽く塩を振る。
料理酒 大さじ1	
鶏肉のおろしショウガ 小さじ1	
漬けおろしニンニク 小さじ1	③ 器に②を盛り付け、合わせたポン酢だれ(C)を回し掛け、お好みのハーブ(材料外)を飾って出来上がり。
カレー粉 小さじ1	
フリット衣 小麦粉 100g	
フリット衣 ビール 120g	

農産物直売所「よらん野」情報

■年末大売り出し
12月25日(金)~31日(木)
大晦日12月31日の営業時間は9:00~17:00と
なります。

■店休日
12月8日(火)

GoToトラベルキャンペーン
「地域共通クーポン」がお使
いただけるようになりました。
紙クーポンをお持ちの方は、
ぜひご利用ください。



公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】

ショッピングサイト【<https://yoranno.com/>】

Aコープ情報

■12月16日(水)プレミアム商品券を販売いたします。
Aコープ2店舗で、300セット販売いたします。
現金10,000円で商品券10,500円分の購入ができます
(おひとり様最大5口まで)。
※各店舗開店時より販売開始(なくなり次第終了とさせ
ていただきます)。

■毎月15日は、『はさらか祭』を開催しておりますが、12月
は15日(火)・16日(水)の2日間開催いたします。皆さま
のご来店を心よりお待ちしております。

■11月より第2・4日曜日はレインボーセール開催!

理事会だより

10月29日(木)開催

- 第1号議案 理事の利益相反取引承認について(1)
- 第2号議案 理事の利益相反取引承認について(2)
- 第3号議案 第10期役員選任スケジュールについて
- 第4号議案 令和2年産出荷契約米概算金単価設定・共同
計算の支出項目及び控除単価について

J Aの動き

10月末

● 組合員数 (正)	10,383人
● 組合員数 (准)	16,165人
● 貯蓄	2,541億3,672万円
● 貸出	345億1,509万円
● 農畜産物販売高	119億1,394万円
● 購買品供給高	63億7,045万円
● 出資	34億900万円
● 共済保有高	7,885億6,453万円



今年も残りわずか。皆さんにとつてどんな年でしたか? 広報にとつては、「コロナ禍」で取材活動が制限される中で、業務となりながらも、一対一での取材が増えたことで、より濃密な出会いや気付きを得ることできた1年だったと思います。今年話題になった「しばらくは離れて暮らす『コト』と『ナ』つき逢ふ時は『君』といふ字に」という短歌に感銘を受けました。皆さんにとつても、来年がより良い年になりますように...

(野口)

出荷者さん こんにちは!



よらん野出荷者
八女市稲富

いちじ
伊藤 市次さん
(81歳)
キヌ又ヨさん
(74歳)

現在出荷しているものは?

もちきび、オクラ、エダマメ、ダイコンなど
(季節に応じた旬の農産物)

出荷するものの特長は?

お客さまに美味しいものをお届けしたいという
心で施用する堆肥や油かすなどの分量などにはこ
だわって栽培しています。また、全て露地で栽培し
ているので、そのとき一番おいしいものだけを出荷
しています。

休みの日の過ごし方?

家族で旅行に出かけるのが大好きです。それ以上
に「よらん野」に毎日出荷で来るのが何よりの楽
しみかも(笑)。他の出荷者さんたちとおしゃべりす
るのが楽しいし、JA職員さんも良い方ばかりなの
で、雰囲気が素晴らしいんです。

消費者の皆さんに一言

安全・安心でおいしい農産物を新鮮な状態で皆さん
にお届けするため、毎日頑張っています! ぜひ食べて
みてください。



今月号の「表紙の人ナグ
リスター」は、元JA職員
だった田中丈資さん。十数
年前、立花地区と一緒に
渉外担当をしていたとき
から、ものすばらしい頑張り屋
さんだと思っていました
が、今回、キウイ生産者
として改めてお話ししてや
りスゴイ人だと思いま
した。とにかく農業に対す
る熱量が半端ない! 現状
で満足せず、「まだまだ上
があるはず!」と意気込む
田中さんを見て、尊敬の
念に堪えませんでした。私
も自分自身の伸びしろを
信じてさらなる
高みを目指して
頑張ります!

(加藤)